

## 地点別浸水シミュレーションについて(補足)

第3回委員会資料1の中で示した建設予定地における浸水継続時間について、想定最大規模及び計画規模の浸水シミュレーショングラフ(国交省)を図1、図2に示します。

このグラフは、仮に堤防が決壊(破堤)した場合や川の水が堤防などを乗り越えてあふれ出した場合(越水、溢水)の、浸水深の時間変化を示すものです。

想定最大規模では、建設予定地の敷地中央付近における浸水深が0.5mになるまでの浸水継続時間は約268時間(約11日)と予測されています。一方、計画規模では168時間(7日間)までのシミュレーションとなっているため、浸水深が0.5mになるまでの浸水継続時間は、確認できませんでした。

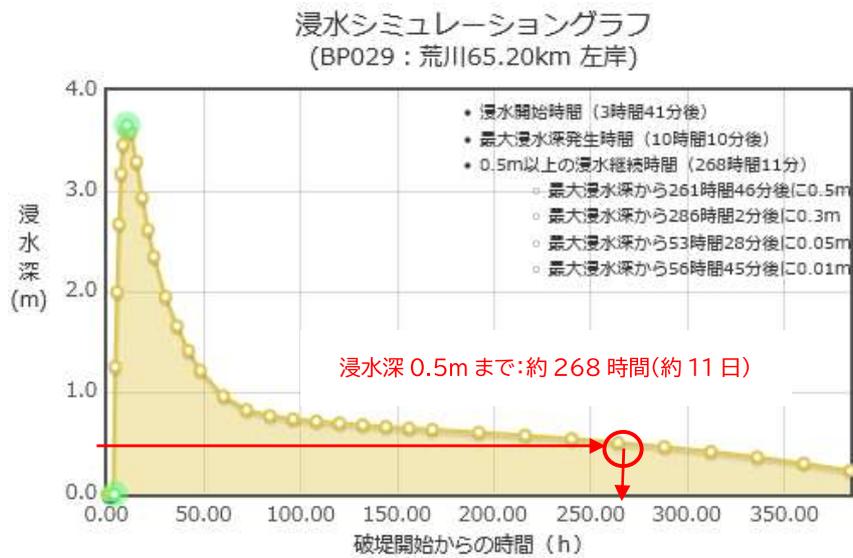


図1 想定最大規模(年超過確率 1/1000)

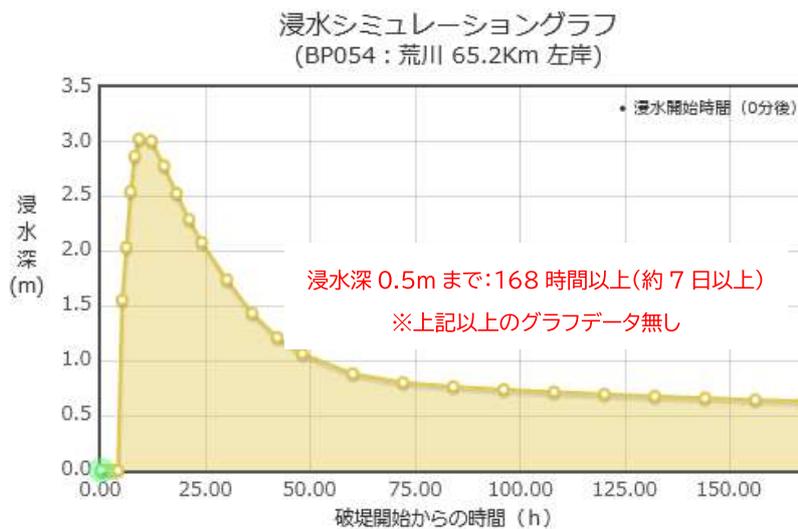


図2 計画規模(年超過確率 1/200)

※図中の赤字部分は、国交省の浸水シミュレーショングラフ結果に一部加筆したものです。